

「憲法に関する意識調査」単純集計結果

【調査の概要】

調査期間	2018年4月13日(金)～15日(日)
調査方法	電話法(固定・携帯RDD)
調査対象	全国の18歳以上の男女 3,480人
	固定電話 1,481人
	携帯電話 1,999人
回答数(率)	1,891人(54.3%)
	固定電話 936人(63.2%)
	携帯電話 955人(47.8%)

第1問

あなたは、憲法改正の議論にどの程度関心をおもちですか。
次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

1. 非常に関心がある	18.4 %
2. ある程度関心がある	50.5 %
3. あまり関心がない	23.0 %
4. まったく関心がない	6.8 %
5. わからない、無回答	1.3 %

第2問

あなたは、いまの憲法を改正する必要があると思いますか。改正する必要はないと思いますか。
それともどちらともいえませんか。

1. 改正する必要があると思う	29.0 %
2. 改正する必要はないと思う	26.8 %
3. どちらともいえない	39.3 %
4. わからない、無回答	4.9 %

第2問SQ1(Q2=1の人に)

それは、なぜですか。次に読み上げる4つの中から、最もあてはまる理由を、1つ選んでお答えください。
(分母=549人)

1. アメリカに押しつけられた憲法だから	5.3 %
2. 憲法がいまの時代に合わなくなってきているから	54.1 %
3. 国の自衛権や自衛隊の存在を明確にすべきだから	32.1 %
4. プライバシー権など、個人の新たな権利を盛り込むべきだから	3.5 %
5. その他	2.9 %
6. わからない、無回答	2.2 %

第2問SQ2(Q2=2の人に)

それは、なぜですか。次に読み上げる4つの中から、最もあてはまる理由を、1つ選んでお答えください。
(分母=506人)

1. すでに国民の中に定着しているから	9.9 %
2. 憲法改正より優先して取り組むべき課題があるから	17.0 %
3. 戦争の放棄を定めた憲法9条を守りたいから	63.6 %
4. アジア各国などとの国際関係を損なうから	4.3 %
5. その他	2.0 %
6. わからない、無回答	3.2 %

第3問

自民党は、憲法改正の議論の中で、4つの改正項目を示しています。
あなたは、どの項目に最も関心がありますか。次に読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

1. 自衛隊の明記	28.8 %
2. 教育を受ける機会の確保など、教育の充実強化	19.7 %
3. 大災害など緊急事態の対応	28.6 %
4. 参議院の合区解消	4.2 %
5. どの項目にも関心がない	12.1 %
6. わからない、無回答	6.6 %

第4問

憲法改正をめぐっては、特に9条の議論が盛んに行われています。
9条は、戦争を放棄し、戦力を持たないことを定めています。
あなたは憲法9条をどう評価しますか。次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. 非常に評価する | | 27.7 % |
| 2. ある程度評価する | | 41.9 % |
| 3. あまり評価しない | | 17.5 % |
| 4. まったく評価しない | | 6.7 % |
| 5. わからない、無回答 | | 6.3 % |

第5問

自民党は、憲法9条に自衛隊を明記する考え方を示しています。
あなたは、憲法を改正して、自衛隊の存在を明記することに賛成ですか、反対ですか、それともどちらともいえませんか。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. 賛成 | | 31.1 % |
| 2. 反対 | | 23.3 % |
| 3. どちらともいえない | | 39.7 % |
| 4. わからない、無回答 | | 5.9 % |

第5問SQ1(Q5=1の人に)

それは、なぜですか。次に読み上げる4つの中から、最もあてはまる理由を、1つ選んでお答えください。
(分母=589人)

- | | | |
|------------------------|-------|--------|
| 1. 自衛隊の位置づけを明確にすべきだから | | 49.6 % |
| 2. 隊員の士気があがるから | | 2.5 % |
| 3. 国際情勢が緊迫しているから | | 30.6 % |
| 4. 将来の9条の抜本的な改正につながるから | | 14.9 % |
| 5. その他 | | 0.8 % |
| 6. わからない、無回答 | | 1.5 % |

第5問SQ2(Q5=2の人に)

それは、なぜですか。次に読み上げる4つの中から、最もあてはまる理由を、1つ選んでお答えください。
(分母=441人)

- | | | |
|-----------------------------|-------|--------|
| 1. 自衛隊は、憲法に明記しなくても定着しているから | | 15.2 % |
| 2. 9条は国際的に評価が高いから | | 11.1 % |
| 3. 平和憲法の根拠となる最も大事な条文だから | | 66.9 % |
| 4. 自衛隊ではなく、軍隊を持つことを明記すべきだから | | 2.9 % |
| 5. その他 | | 1.1 % |
| 6. わからない、無回答 | | 2.7 % |

第6問

安倍総理大臣は、憲法改正に意欲を示しています。あなたは、いま、憲法改正の議論を進めるべきだと思いますか。それとも憲法以外の問題に優先して取り組むべきだと思いますか。

- | | | |
|-----------------------|-------|--------|
| 1. 憲法改正の議論を進めるべき | | 19.2 % |
| 2. 憲法以外の問題に優先して取り組むべき | | 68.3 % |
| 3. その他 | | 1.4 % |
| 4. わからない、無回答 | | 11.0 % |

第7問

憲法を改正する場合、最終的には国民投票で決めます。あなたは、国民投票の進め方など、具体的な制度についてどの程度知っていますか。次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. よく知っている | | 5.6 % |
| 2. ある程度知っている | | 31.6 % |
| 3. あまり知らない | | 43.5 % |
| 4. まったく知らない | | 15.0 % |
| 5. わからない、無回答 | | 4.4 % |

第8問

あなたは、いまの憲法の理念や内容について、どの程度知っていますか。
次に読み上げる4つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | | |
|--------------|-------|--------|
| 1. よく知っている | | 5.2 % |
| 2. ある程度知っている | | 41.1 % |
| 3. あまり知らない | | 41.5 % |
| 4. まったく知らない | | 7.6 % |
| 5. わからない、無回答 | | 4.7 % |

第9問

いま、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

- | | | |
|-------------------|-------|--------|
| 1. 自民党 | | 33.6 % |
| 2. 立憲民主党 | | 9.7 % |
| 3. 公明党 | | 3.0 % |
| 4. 希望の党 | | 0.5 % |
| 5. 民進党 | | 1.2 % |
| 6. 共産党 | | 3.1 % |
| 7. 日本維新の会 | | 0.6 % |
| 8. 自由党 | | 0.1 % |
| 9. 社民党 | | 0.6 % |
| 10. その他の政治団体 | | 0.2 % |
| 11. 特に支持している政党はない | | 37.7 % |
| 12. わからない、無回答 | | 9.7 % |

性別

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | | 51.8 % |
| 2. 女性 | | 48.2 % |

年代

- | | | |
|-----------|-------|--------|
| 1. 18～19歳 | | 2.0 % |
| 2. 20代 | | 6.3 % |
| 3. 30代 | | 8.6 % |
| 4. 40代 | | 16.7 % |
| 5. 50代 | | 15.0 % |
| 6. 60代 | | 20.7 % |
| 7. 70歳以上 | | 30.7 % |
| 8. 無回答 | | 0.2 % |

性・年層

- | | | |
|-------------|-------|--------|
| 1. 男性18～19歳 | | 1.0 % |
| 2. 男性20代 | | 3.8 % |
| 3. 男性30代 | | 5.2 % |
| 4. 男性40代 | | 9.4 % |
| 5. 男性50代 | | 8.5 % |
| 6. 男性60代 | | 10.4 % |
| 7. 男性70歳以上 | | 13.5 % |
| 8. 女性18～19歳 | | 1.0 % |
| 9. 女性20代 | | 2.5 % |
| 10. 女性30代 | | 3.4 % |
| 11. 女性40代 | | 7.3 % |
| 12. 女性50代 | | 6.5 % |
| 13. 女性60代 | | 10.3 % |
| 14. 女性70歳以上 | | 17.2 % |
| 15. 無回答 | | 0.2 % |

職業

1. 農林漁業	2.1 %
2. 自営業	10.3 %
3. 勤め人	35.1 %
4. 主婦	18.2 %
5. 無職	27.4 %
6. 学生や生徒	2.5 %
7. その他、無回答	4.4 %

地域

1. 北海道	4.4 %
2. 東北	6.2 %
3. 関東	32.6 %
4. 甲信越	4.6 %
5. 東海・北陸	13.6 %
6. 近畿	16.7 %
7. 中国	6.0 %
8. 四国	2.7 %
9. 九州沖縄	10.4 %
10. 無回答(携帯)	2.6 %